

所在地 〒552-0007 港区弁天2丁目9番35号

TEL 06-6573-5812

FAX 06-6574-6489

校長名 嶋田 裕光 (しまだ ひろみつ)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、昭和45年4月、波除小学校と磯路小学校の2校の校区の一部を分離再編して、1・2年生431名で開校しました。昭和49年4月に全学年がそらい、児童数は1172名にものぼり

弁天小の校訓

○もちまえ
(自分のよい特性を発揮)

- 私たちは、3つのことを大切にしています。
- 子どもたち一人一人が自分を信じ、自分を愛して、自分のもっている力をしっかり発揮できるように育みます。
- 子どもたちが互いの違いを認め合い、尊重し合って、人のためになろうと努力できる子に育みます。
- 新たな出会いを大切に、互いの良さを認め合い、協力し合う心を育みます。

ました。

令和元年6月に創立50周年を迎え、令和2年2月にはプールの場所に新体育館(屋上プール設置)が完成しました。

○きんろう

(協力や奉仕の喜び)

○つながり

(相互のあたたかい連携)

令和元年度、創立50周年を迎え、令和2年2月22日に新体育館の落成とともに、多くの保護者や地域の方々とともにお祝いしました。全校を代表して6年生が記念式典に参加し、お祝いの演奏を行いました。

今年度も昨年度に引き続き、一日、一時間を大切に、「地域の宝」である弁天小学校の子どもたちが、輝きながら成長していけるように指導してまいります。

弁天小の目指す教育

学校目標 「生きる力」をはぐくみ人間性豊かな子どもを育てる。

弁天っ子はとても素直です。運動場で、仲間と元気いっぱい走り回ったり、ボールを追いかけていたりしています。また、図書室で読書をしたり、音楽室で楽器の練習をしたりしている子どももいます。みんな、自分の興味のあることに一生懸命取り組んでいます。どの子にもよさがあります。「自分のよさに気づき、自分を大切にする子になってほしい」「自分と同じ様に仲間のよさに気づき、仲間を大切に育ってほしい」と強く願っています。どの子もみんなかけがえのない輝く命を持った子どもです。その命が輝くためには仲間とのつながりが必要です。仲間とともに様々な体験を

することで、互いのよさに気づくことができます。互いに助け合い、共に学び合うことの素晴らしさに気づきます。その様な人と人とのつながりが学び舎のあちこちにでき、温かい雰囲気に包まれた弁天小学校となることをめざしています。時にはよくない心が表れることもあるでしょう。そんな時、自分でブレーキをかけられるように、周りが止められるように、心を耕し成長させていきます。言われたことは素直に聞こうとする弁天っ子です。そこから一歩進んで、自分で考えて行動できる子になってほしいと願い、子どもたちに働きかけています。

共に輝け!弁天っ子 命の大切さ、自然の素晴らしさを身近に感じて

弁天小には2つの池があります。十字池とメダカ池です。初夏には、十字池に水蓮が真っ白な花を咲かせます。池の中にはメダカがたくさんいます。みんなの人気者です。

また、校庭には弁天山があります。四季折々の植物を観察することができます。



運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を75%以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- 教育アンケート(児童用)における「学校のきまり・規則をまもっていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 教育アンケート(児童用)における「学校は楽しい」の項目について、肯定的な回答の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上させる。

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より2ポイント向上させる。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点を男女ともに令和4年度より上回るようにする。(令和4年度 男子:53.35 女子:56.00)
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を利用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)	
国語	算数
63	60

【国語】 学習指導要領の内容別に見ると、「我が国の言語文化に関する事項」の「A話すこと・聞くこと」「B書くこと」「C読むこと」

について大阪市平均や全国平均と比べて特に下回り課題が残る。また、漢字の問題については、他の問題と比べて無解答率が高い。

【算数】 学習指導要領の領域別に見ると、「C変化と関係」では、大阪市・全国平均を上回るが「A数と計算」「B図形」「Dデータの活用」では、大阪市・全国平均を下回り課題が残る。特に「図形」では、三角形の底辺と高さの関係を説明する問題でつまづきが見られた。また、「データの活用」ではグラフや表から条件に合う数を読み取ることにつまづきが見られた。

【今後の取り組み】

○基礎学力の向上 「学力向上支援チーム事業(重点支援)」を有効活用する。教育コーディネーターによる国語科・算数科の授業参観を計画的に実施することで授業改善を図り、児童が「わかった、できた」を実感できるようにする。また、学びコレクターや学びサポーターによる放課後学習支援(放チャレ)を実施し、児童の学習を支援することで児童の学力の底上げを図る。「大阪市の学力向上支援事業」を活用した、5・6年生全員の漢字検定の受験に向けた学習意欲を高めるよう取り組みを見直していく。

○個を尊重する教育 児童の自尊感情を高めるための取り組みとして、他者から称賛される機会を増やす。(タイピング大会等自分の得意なことを認めてもらえるような取り組みを企画・実践する。)

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	14.39	18.28	34.63	38.10	41.60	9.65	133.49	17.22	48.76
女子	15.53	17.16	40.68	35.00	34.16	9.86	132.53	13.85	53.64

本校では、休み時間に外で元気よく遊ぶ児童が季節を問わず多くいる。そのような中で、より運動に興味関心をもたせるために11月から12月にかけて「弁天アスレチック」の取り組みを実施した。運動場の一角を防球ネットで囲い『立ち幅とび・一輪車・竹馬・30m走・ボール投げ・握力測定・縄とび・反復横とび・ラダートレーニング・雲梯・上り棒』ができるように場を設定し、各学年に時間を割り当てた。児童は大変意欲的に参加し、自身の記録が伸びるのを楽しんでいた。また、2月は「なわとび月間」とし、休み時間に運動場で大縄・短なわを楽しんだ。

児童質問紙から、運動が好きで週当たりの運動時間が多

い児童と、そうではない児童の二極化が明らかになった。「どうすれば今後運動したくなると思いますか。」の問いに対して、「うまくできるようになったら」という回答が男女ともに多かった。これは、運動に対する自信のなさの表れであると考えられる。

今後は、上記のような体力向上の取り組みをさらに進め、児童が楽しく運動ができる環境づくりに力を入れたい。また、業間遊び、体育的行事、体育科学習などを工夫することにより、体を動かすことの楽しさを味わってほしい、生涯において運動と関わる意識を培い「運動が好き」な児童の育成をめざしたい。

1年間の主な行事

4月	入学式	1学期始業式	1年生を迎える会
5月	運動会		
6月	5年臨海学習	新体力テスト	
7月	プール開き	期末個人懇談会	1学期終業式
8月 9月	2学期始業式		

10月	6年修学旅行	
11月	全校遠足	学習発表会
12月	期末個人懇談会	2学期終業式
1月	3学期始業式	6年生卒業遠足
2月	学習参観・懇談会	
3月	卒業を祝う会	卒業式 修了式

修学旅行 広島平和公園



6年生は修学旅行で、平和について学習するため、広島平和記念公園を訪問し、原爆資料館や慰霊碑をめぐります。また、大久野島に宿泊して、自然体験活動も行います。

全校『学び合い』



本校では平成25年度より『学び合い』の活動を行ってきました。全員が課題を達成できるように協力します。異なる学年が、同じ場所で学ぶ活動は本校の特色ある取り組みの一つです。

全校遠足(弁天フレンズ活動)



弁天フレンズ班は、1年生から6年生が1年間共に活動するたわりの班です。毎年、秋の遠足で長居公園や大阪城公園に出かけます。6年生のリーダーを中心に楽しく活動します。